



学校だより

平成 30 年 8 月 31 日
No.6 9 月号
横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

感性を磨く

校長 荒井 健

残暑お見舞い申しあげます。今年の夏は、猛暑の日が続きました。また、台風も多発し、夏休み中のご家庭におかれましても、例年になく天候について苦慮されたことと思います。

夏休みは終わりましたが、まだまだ暑い日が続きます。しばらくは、エアコンを適切に使用するなどしながら、子どもたちの体調管理に努めていきたいと思っております。水筒の持参につきましても、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、今年の夏休みも水泳への取組が行われました。7月23日（月）から7月26日（木）の夏季特別水泳教室には、今年も多くの子どもたちが参加しました。

7月27日（金）には、小机小学校プールを会場とし、小机小、城郷小と本校の3校が集い、港北区水泳大会（Fブロック）が開催されました。本校からは、29名の児童が選手として参加しました。この大会は、安全面を最優先し、昨年度から全員水中スタートでレースが実施されています。当日は心配された猛暑もおさまり、絶好のプールコンディションの中、多くの子どもたちが自己ベストを更新しました。

そして、8月24日（金）、横浜国際プールに於いて、「第52回横浜市立小学校水泳大会」が開催されました。この大会も、今年度から小学校の授業に合わせて、全員水中スタートでの実施になりました。また、水深も小学校のプールに近づくよう調整されました。出場する全ての選手が安心して参加できるように配慮された、子どもたちにとって優しい大会になったことと思います。本校からは、6年 立崎大貴さんが「50m背泳ぎ」に、成田昊輝さんが「50m平泳ぎ」に出場し、力を十分発揮しました。また、当日は、「アスリートからのメッセージ」として、今年もパラリンピアン成田真由美さんがいらっしゃいました。美しい泳ぎの披露と元気が出るお話を通して、会場中の人たちの心に響く素敵なメッセージをいただきました。



夏休み終了直前の8月25日（土）には、今年も、PTA主催の「草刈り&校内清掃」が行われました。通称「ミミズ階段」の周辺は、本校児童の登校のために、東林寺様が毎週定期的に草刈りをしてくださっています。東林寺様への感謝の気持ちもこめたPTA草刈り作業です。東林寺様と、作業にご協力いただいた保護者・地域の皆様に、心より感謝申し上げます。



夏休み明け、8月29日（水）～31日（金）の夏の作品展は、力作ぞろいで素晴らしかったです。夏休みを有意義に過ごしたことがうかがえ、一人ひとりの感性の豊かさも感じることができました。

プロ野球解説者の江川卓さんが、かつてあるテレビ番組の野球コーナーで、たびたび次のおっしゃっていたことを思い出します。

「プロ野球選手は、シーズン・オフにモナリザをみなさい！」



体を鍛えることに突出していると思われがちなスポーツの世界に携わる人たちにおいても、感性を磨くことは大変重要なことである、ということでしょう。まして、子どもたちの感性に触れる「教育」という仕事に携わる私たち教職員は、日々自らの感性を磨くことが求められます。そして夏休みは、教職員にとっても絶好のチャンスです。この夏休み、教職員一人ひとりが日常とは違った様々な場で得てきたことをこれからの教育活動にも生かしていけたらと思っています。ご理解、ご協力、どうぞよろしくお願い申し上げます。